

（第1面）

県外産業廃棄物の循環的な利用に関する変更協議書

年 月 日

香川県知事 殿

東京都千代田区丸の内三丁目2番3号



協議者 住所 三菱マテリアル株式会社
 氏名 執行役社長 田中 徹也
 [法人にあつては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名]
 電話番号 03(5252)5201

循環利用計画の内容を変更したいので、香川県における県外産業廃棄物の取り扱いに関する条例第7条第1項の規定により協議します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		2026年1月20日	7循環第230449号	
変更事項		変更前	変更後	
循環利用計画の変更の内容	循環的な利用の目的		従来、適正処理が困難とされてきた環境負荷の大きい廃棄物の再生利用(リサイクル処理)に積極的に取り組み循環型社会の構築に貢献する。	
	循環的な利用の方法		再使用 ・ 再生利用 ・ 熱回収	
	循環的な利用の概要		有価金属リサイクル施設、溶融飛灰再資源化施設及び銅製錬施設において、設備能力に見合った量の産業廃棄物を処理することで、「有価金属回収」「サーマルリサイクル」「ヴァージン原料の代替」を促進する。	
	事業場の所在地		香川県香川郡直島町4049番地の1	
	県外産業廃棄物	一般的な名称		別紙のとおり
		種類		別紙のとおり
		性状		別紙のとおり
		1年当たりの最大取扱量		別紙のとおり
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名		別紙のとおり
		住所又は所在地		別紙のとおり
排出事業場		名称	別紙のとおり	
	所在地	別紙のとおり		
当該県外産業廃棄物を運搬する者	氏名又は名称及び代表者の氏名		別紙のとおり	
	住所又は所在地		別紙のとおり	
県外産業廃棄物の排出事業場から循環利用施設までの当該県外産業廃棄物の運搬の経路		別紙のとおり	別紙のとおり	

(第2面)

変 更 事 項		変 更 前	変 更 後	
循環利用計画の変更の内容	循環利用施設の設置に関する計画	施設の種類及び設置場所 焼却施設、熔融施設 香川県香川郡直島町字重石4051-1 外 焼却（熔融）施設 香川県香川郡直島町字風戸2618-1 外		
		施設の処理能力 焼却施設：汚泥の専焼能力 218、4t/日 外 熔融施設：連続製銅炉 S炉 2,040t/日 外 焼却（熔融）施設：汚泥の専焼能力 200t/日 外		
		施設の位置、処理方法、構造及び設備	別紙4のとおり（略）	変更なし
		循環的な利用に伴い生ずる排ガス及び排水	量 別紙4のとおり（略）	変更なし
		処理方法（排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。）	別紙4のとおり（略）	変更なし
	設計計算上達成することができる排ガスの性状、放流水の水質その他の生活環境への負荷に関する数値	別紙5のとおり（略）	変更なし	
	その他循環利用施設の構造等に関する事項	別紙6のとおり（略）	変更なし	
	循環利用施設の維持管理に関する計画	排ガスの性状、放流水の水質等について周辺地域の生活環境の保全のため達成することとした数値	別紙7のとおり（略）	変更なし
		排ガスの性状及び放流水の水質の測定頻度に関する事項	別紙8のとおり（略）	変更なし
		その他循環利用施設の維持管理に関する事項	別紙9のとおり（略）	変更なし
放射性物質及びこれによって汚染された物の処理		有 ・ 無		
県内で生じた廃棄物の循環的な利用の見込み（その種類、性状及び1年当たりの最大取扱量を記載すること。）		2,408 T	変更なし	

(第3面)

変更事項			変更前	変更後	
循環利用計画の変更の内容	再使用又は再生利用の場合	再生品	種類	メタル・銅スラグ	変更なし
			性状	別紙のとおり(略)	変更なし
		1年当たりの最大製造量	646,000t/年	変更なし	
	再生品の性状に適合する日本工業規格その他の規格がある場合には、その名称及び内容				
	再生品の利用又は取引の見込み		関係取引先への有価販売	変更なし	
	循環的な利用に伴い生ずる廃棄物	一般的な名称		無し	
		種類			
		性状			
		1年当たりの最大発生量		0T/年	
	処分方法				
循環的な利用を行う事業場における循環利用業務責任者の氏名及び連絡先		植田 俊一 三菱マテリアル株式会社 直島製錬所087-892-2733	変更なし		
県外産業廃棄物の種類又は性状を変更する場合には、変更後の循環的な利用又はそれに相当する行為の業務経歴			別紙のとおり(略)		
変更予定年月日			年月日		
変更の理由			・県外産業廃棄物集荷に伴う追加		
参考事項					

備考

- 1 県外産業廃棄物の性状については、県外産業廃棄物の成分を分析した結果を記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の排出事業場から循環利用施設までの当該県外産業廃棄物の運搬の経路については、図面を利用して記載してください。
- 3 その他循環利用施設の維持管理に関する事項については、循環利用施設において異常な事態が生じた場合の連絡体制を含めて記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

県外産業廃棄物、排出事業者、運搬者一覧

		変 更 前	変 更 後 (今回追加分)	
211	県 外 産 業 廃 棄 物 事 業 者 排 出 事 業 者 運 搬 者	一 般 的 な 名 称	硫酸アンモニウム	
		種 類	汚泥	
		性 状	粉状	
		1年当たりの最大取扱量	200t/年	
		氏名又は名称及び代表者の氏名	三菱マテリアル株式会社 執行役社長 田中 徹也	
		住所又は所在地	東京都千代田区丸の内三丁目2番3号	
		排 出 事 業 場	名 称	三菱マテリアル株式会社 三田工場
			所 在 地	兵庫県三田市テクノパーク12-6
		運 送 者	氏名又は名称及び代表者の氏名	四国合同通運株式会社 代表取締役 佐藤 るみ
			住所又は所在地	徳島県阿波市吉野町五条字北原452番地の1

三菱マテリアル(株)直島製錬所 産業廃棄物リサイクル施設処理能力

* 2026.1月 作成(85次終了後軽微変更含む)

処理施設	処理方法	許可処理能力	年間処理能力 a	2024年度県内産廃処理実績 b	残余処理能力 a-b	処理する県外産廃の種類及び年間最大取扱量		
有価金属リサイクル施設	焼却(溶融を含む)	混焼245t/日	834,025	2,407.77	831,617	シュレッダーダスト等	321,471	496,591
						ガラス類	25,670	
						汚泥	37,161	
						廃アルカリ	1,500	
						銻さい	94,200	
						ばいじん	1,154	
						燃え殻	8,900	
						金属くず	6,535	
						ばいじん	13,820	
						汚泥	4,040	
連続製銅炉	溶融(S炉)	2,040t/日				廃アルカリ	11,830	17,860
溶融飛灰再資源化施設	脱塩処理	一廃含む110t/日	40,150	0.00	40,150	廃酸	300	12,130
排水工場	中和処理	2,000m ³ /日	730,000	0.00	730,000			
							526,581	526,581

* 処理施設、処理方法、許可処理能力等は2024年度実績のあるものに関するのみ記載。

** 年間処理能力=許可処理能力×365 から算出。

*** 処理する県外産廃の年間最大取扱量は、2025.12月 協議結果分。

県外産廃の種類及び年間最大取扱量(単位:t)

種類	年間最大取扱量	処理工程
シュレッダーダスト等	353,676	溶融処理
廃アルカリ	11,830	中和処理
	1,500	焼却処理
廃酸	300	焼却処理
汚泥	37,161	溶融処理
	4,040	脱塩処理
ばいじん	1,154	溶融処理
	13,820	脱塩処理
燃え殻	8,900	溶融処理
銻さい	94,200	溶融処理

* 2026.1月 許可分

526,581

変更後

県外産廃の種類及び年間最大取扱量(単位:t)

種類	年間最大取扱量	処理工程
シュレッダーダスト等	353,676	溶融処理
廃アルカリ	11,830	中和処理
	1,500	焼却処理
廃酸	300	中和処理
汚泥	37,361	溶融処理
	4,040	脱塩処理
ばいじん	1,154	溶融処理
	13,820	脱塩処理
燃え殻	8,900	溶融処理
銻さい	94,200	溶融処理

* 2026.3月 提出分

526,781